

(様式3)

事業所名 グループホームせせらぎの家

ユニット名 1階・2階

作成日: 令和 3年 11月 18日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 49	コロナ禍により以前のような外出・行事ができず希望に沿えないことも多く、日々の楽しみが不十分である。	・楽しみを増やし、入居者・スタッフ共に張り合いのある日々を過ごせる。	・月一回の全体会議にて楽しみ事を計画し実施する。(月一回以上) ・ホーム内で季節や外の雰囲気味わえるように工夫する。 《具体例》 喫茶店 ⇒道具をそろえる。ホーム内に店を作る。 果物・紅葉狩り ⇒ホーム内の一面に果物園等を作る。	24ヶ月
2	35	重度の方が増え、避難するのに多くの時間と人の手が必要となってきたが、現在の訓練や災害対策では不十分である。	・地域・ご家族の協力を得て災害時に確実に避難誘導することが出来る。	・運営推進会議にて訓練への協力をお願いし、実施する。(消防団を含め) ・家族・スタッフへの連絡・協力要請の方法を見直し、詳細な取り決めを作る。	12ヶ月
3					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。